

国際ロータリー第 2690 地区（鳥取・島根・岡山）は、2018-19 年度ロータリー財団グローバル補助金奨学生候補の募集を以下の要項に従って行います。

### プログラムの目的

国際ロータリーのロータリー財団グローバル補助金奨学金は、6つの重点分野（1. 平和と紛争予防/紛争解決 2. 基本的教育と識字率向上 3. 経済と地域社会の発展 4. 疾病予防と治療 5. 水と衛生 6. 母子の健康）のいずれかに該当する分野でキャリアを築くことを目標とする方を支援し、将来、持続的で測定可能な成果を生むこと。

### 奨学金の期間

1～4 年間

### 奨学金の額

30,000～50,000 米ドル

\*本人のエコノミー往復航空券代、授業料、教材費、学生寮二人部屋程度の下宿代、大学食堂程度の食費、保険料等が奨学金の対象となります。

### 募集人員

1 名

### 応募資格

1. 6つの重点分野のいずれかに該当する分野を履修すること。
2. 2019年7月1日から2020年6月30日の期間内に大学院レベルの教育機関での留学を開始すること。（在学中でも応募できますが、すでに授業料の支払われた期間は対象となりません）
3. 優れた親善使節として活動に取り組む準備ができている学生であること。
4. 申請者の現住所、本籍、通勤先、通学先のいずれかが地区（鳥取・島根・岡山）内にあること。
5. ロータリアン、ロータリー関係組織職員、その直系卑属・尊属でないこと。
6. 留学する国の言語に堪能で、留学する教育機関において正規の研究に従事する際、不都合のないレベルであること。
7. 他の地区のロータリー財団補助金奨学金を受けていないこと。

### 奨学金の条件

1. 奨学金の授与にあたって、ロータリー財団の掲げる諸条件に同意すること。
2. 第 2690 地区および受入れ地区が実施するオリエンテーションに出席すること。
3. 奨学期間の開始前と終了後に派遣ロータリークラブでスピーチを行うこと。
4. 奨学期間中は、ロータリアンおよびそれ以外の人を対象に複数回スピーチを行うこと。（報告書記載）
5. 留学中は全課程において優秀な成績を維持し、奨学金プログラムの親善と学業の両面に等しく重点を置くこと。
6. 受入れ地区では、ロータリーに積極的に関わり、社会奉仕活動や人道的奉仕活動に取り組むこと。
7. 留学中は所定の報告書を定時に提出すること。
8. 奨学期間終了後、財団の学友会活動に参加する。また、派遣クラブや地区の諸活動に参加し、国際ロータリーと長期にわたる関係を築くこと。
9. 奨学期間終了後、連絡先（住所、電話、Email 等）に変更が生じた際は、地区ロータリー財団事務所に連絡すること。

## 応募の期限と方法

所定の申請書をダウンロードし、漏れなく記入（顔写真貼付）し、他の必要書類を添付して  
2019年1月31日（木）までに地区内のクラブ（<http://rid2690.jp/club/index.html>）へ郵送で提出してください。

★事前にクラブへご連絡ください。

## 提出書類

1. 国際ロータリー第2690地区 ロータリー財団グローバル補助金奨学金申請書（日本語他）（英語）
2. 入学許可書または在学証明書  
\*必ず2019年4月末日までにご提出ください
3. 語学力テストの結果（コピー可）  
\*英語圏：TOEFL、IELTS等の成績表  
\*英語圏以外：該当する外国語能力評価の標準となっている語学力テストの成績表

★提出書類は一切返却しません。

## 選考

- |        |               |                     |
|--------|---------------|---------------------|
| クラブ選考  | 2019年1月31日以降  | クラブ会長・幹事他による書類審査・面接 |
| 地区1次選考 | 2019年2月28日以降  | 地区担当役員による書類審査       |
| 地区2次選考 | 2019年3月30日（土） | 地区担当役員による面接審査（岡山市内） |
- \*面接審査は日本語と留学先使用言語の両方で行います。筆記試験はありません。  
\*スカイプ等を利用したビデオ通話や音声通話による面接は行いません。

## 2次選考合格から派遣までの流れ

2次選考を合格した方については、大学院周辺のロータリークラブへホストクラブの依頼をします。ホストクラブの受け入れが確認でき、且つ大学院の入学許可が得られたらロータリー財団本部へ提出する申請書をオンラインで作成し、審査を受けます。

1～2ヶ月後にロータリー財団本部の審査結果が判明し、承認された場合には奨学金の支給が決定します。

なお、2次選考合格者は留学開始までに、地区主催のオリエンテーションやロータリークラブの会合に参加し、国際ロータリーに関する理解を深めることが求められます。

## 注意

- ・ロータリー財団本部の承認前に支払った費用については、奨学金の対象になりません。
- ・「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」をご覧ください。
- ・希望する大学院への入学許可を得ること、受入れ地区のホストクラブが見つかることの2つの条件を満たすことがロータリー財団本部の審査を受ける条件となります。条件付き入学許可は認められません。（学費支援の保証を必要とする条件を除く）
- ・奨学金額は、2次選考終了後に、留学先や期間などを考慮し、地区が決定いたします。
- ・奨学生は3ヶ月毎に地区報告書、12ヶ月毎に中間報告書、留学終了時に最終報告書を提出しなければなりません。

## お問合せ先

国際ロータリー第2690地区 地区ロータリー財団事務所

E-mail [office@zaidan-rid2690.jp](mailto:office@zaidan-rid2690.jp)

地区とは、国際ロータリーの管理の便宜上結びつけられた、一定の地理的な地域内にあるロータリークラブのグループです。2017年7月時点で、200以上の国と地域に約540の地区があり、日本には34地区があります。国際ロータリー第2690地区には鳥取県、島根県、岡山県内の66クラブが所属しています。ロータリーの年度は7月1日から6月30日までです。